

拠出金名:国際エネルギー・フォーラム拠出金

国際機関等名	国際エネルギー・フォーラム(IEF)事務局 (英文名称・略称) International Energy Forum Secretariat				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	資源エネルギー庁長官官房国際課				
最近3年間の我が国支払額(義務的拠出を含む。)及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	20,710	220		1米ドル = 94円	0
平成21年度	27,263	265		1米ドル = 103円	0
平成20年度	25,719	228		1米ドル = 113円	0
当該拠出金の目的・用途等	事務局の運営・活動の経費				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入 3,827,102米ドル	
1位	米国	610	8.4	当該年度の支出 4,775,163米ドル	
2位	ロシア	269	3.7	次年度への繰越 0米ドル	
3位	英国	260	3.6	会計検査機関名	
4位	日本	249	3.4	Mohammed A.Al-hajj	
5位	サウジアラビア	209	2.9	Certified Public Accountant (サウジアラビア)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
原油価格は大幅に変動しているが、石油市場安定化のためには、市場の透明性の確保が必要不可欠である。このため、IEF事務局が中心となって取り組んでいる共同機関データイニシアティブ(JODI)を一層充実化させていくことは重要であり、我が国エネルギー安全保障の強化のためにも積極的な貢献を行うことは意義がある。また、我が国はIEF理事会メンバーであり、活動の方向付けにおいて主導的な役割を担っている。					
邦人職員数 うち幹部以上	1 人 うち 0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		16 人 6.3 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
現段階では特になし。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。